

フランシスカンの場所 (THE FRANCISCAN PLACES)

ポルティウンクラとサンタ・マリア・デリ・アンジェリ大聖堂

The PORZIUNCOLA and the BASILICA OF SANTA MARIA DEGLI ANGELI.

情報源からのデータ

1. Place of Francis' first confrontation with the Gospel (1Cel 22). フランシスコが初めて福音書と対峙した場所
2. Place of Clare's consecration (LegCh 7-8). クララの奉獻の場所
3. The Portiuncula, cradle of the Order (3Comp 32-35; 2Cel 18). 騎士団発祥の地、ポルティウンクラ
4. Place of Chapters or "gathering" of the brothers (3Comp 57-59). 兄弟たちの集会や支部の会場
5. Death of Francis (1Cel 116). フランシスコの死

ポルティウンクラは、アッシジ市、聖マリア・デ・アンジェリの麓の地域にあります。長い間放置されていましたが、聖フランシスコによって修復されました。聖フランチェスコは、この地での自分の使命をはっきりと理解し、1209年にこの地に小さき兄弟会を設立し、この小さな教会が捧げられているキリストの聖母の保護に委ねました。

ポルティウンクラの小さな教会でフランシスコが福音書と対峙したことは、彼の最初の改宗の頂点の瞬間を示しています。司祭による福音書の説明を聞いた後、若きフランシスコはもう疑いを持たず、主が彼に課した要求に従って生きることを決意しました。

1216年、フランシスコは幻視の中で、教皇ホノリウス3世によって承認された「ポルティウンクラの免罪符」または「アッシジの赦免」として知られる免罪符をイエス自身から受け取りました。

フランシスコ会の中心地であったポルティウンクラでは、ポヴェレッコは毎年、修道士たちを集会に招き、規則について話し合い、情熱を取り戻し、再び世界中に福音を宣べ伝えるために出発します。

聖マリア・デ・アンジェリ大聖堂の建設は、ポルティウンクラとフランシスコが亡くなった小部屋を守るために建てられたさまざまな建物を置き換えるために、1569年に始まりました。この大聖堂は、ポルティウンクラの小さな礼拝堂という貴重な遺物を守ることと、特に大きな祝祭日に巡礼者の群れを集めるという二重の目的に役立っています。

聖マリア・デ・アンジェリ大聖堂の後陣の右側にある、聖フランシスコの死の礼拝堂。ポルティウンクラ教会からそう遠くありません。

実際のところ、この小さな建物は、聖フランシスコが修道士の最初のグループを集めた小屋群の診療所に過ぎませんでした。聖フランシスコは、1226年10月3日にこの場所で亡くなりました。その際、聖フランシスコは「ソラ モルテ」に捧げられた被造物の賛歌の最後の詩を書き、裸の地面に埋葬されることをはっきりと願いました。

礼拝堂の左壁には 1200 年の木製の扉が残っており、祭壇には聖遺物箱に収められた聖人が使用した帯が残っています。

フランシスコは修道士たちに囲まれ、裸の地面の上で、貧しく、最後まで聖母マリアの清貧に忠実であったため、喜びにあふれた心で亡くなりました。

ポルティウンクラ礼拝堂でのクララの聖別は、一時的な熱意の表れではなく、彼女の若さにもかかわらず成熟した識別力の結果でした。

兄弟太陽の賛歌（または生き物の賛歌） **Canticle of Brother Sun (or Canticle of Creatures)**

いと高い、全能の、善い主よ、
賛美と栄光と誉れと、
すべての祝福は
あなたのものです。

いと高いお方よ、
このすべては、あなただけのものです。
だれも、あなたの御名を
呼ぶにふさわしくありません。

私の主よ、あなたは称えられますように
すべての、あなたの造られたものと共に
太陽は昼であり、
あなたは太陽で
私たちを照らされます。

太陽は美しく、
偉大な光彩を放って輝き、
いと高いお方よ、
あなたの似姿を宿しています。

私の主よ、あなたは称えられますように
姉妹である月と星のために
あなたは、月と星を
天に明るく、貴く、
美しく創られました。

私の主よ、あなたは称えられますように
兄弟である風のために。
また、空気と雲と晴天と
あらゆる天候のために

あなたは、これらによって、
御自分の造られたものを
扶け養われます。

私の主よ、あなたは称えられますように
姉妹である水のために
水は、有益で謙遜、
貴く、純潔です。

私の主よ、あなたは称えられますように
兄弟である火のために。
あなたは、火で
夜を照らされます。
火は美しく、快活で、
たくましく、力があります。

私の主よ、あなたは称えられますように
私たちの姉妹である
母なる大地のために。
大地は、私たちを養い、治め、
さまざまの実と
色とりどりの草花を生み出します。

私の主よ、あなたは称えられますように
あなたへの愛のゆえに赦し
病いと苦難を
堪え忍ぶ人々のために。

平和な心で堪え忍ぶ人々は、
幸いです。
その人たちは、
いと高いお方よ、あなたから
栄冠を受けるからです。

私の主よ、あなたは称えられますように
私たちの姉妹である
肉体の死のために。

生きている者はだれも、
死から逃れることができません。

大罪のうちに死ぬ者は、
不幸です。
あなたの、いと聖なる御旨のうちにいる人々は、
幸いです。
第二の死が、その人々を
そこなうことは、ないからです。

私の主をほめ、称えなさい。
主に感謝し、
深くへりくだって、主に仕えなさい。

(訳：石井健吾)

聖ダミアン SAINT DAMIAN

Data from the sources

聖ダミアン教会で祈っていたとき、若きフランシスコは十字架から教会を修復するよう招かれた。While praying in the church of St. Damien, the young Francis received an invitation from the Crucifix to repair his Church (3Comp 13; 2Cel 10; LegM II,1).

教会は聖堂の中心であり、若きフランシスコが改宗した場所です。
さまざまな時期に建てられましたが、最も古い部分は後ろの方にあり、中心からずれた後陣と 1506 年に追加された聖歌隊席があります。

聖ダミアンに捧げられたこの場所は、1150 年にフランシスコに話しかける十字架にかけられたキリストのビザンチン シリア アイコンで飾られました。この像は現在、アッシジの壁の内側にある聖クララ大聖堂に保存されています。

フランシスコが聖ダミアンで十字架に出会う前に、ハンセン病患者と出会っていました。近くには、若き改宗者がよく通っていたハンセン病患者病院がいくつかありました (サンサルヴァトーレ デッレ パレティ (グアルディの家)、サン ラザロ、サン ルフィーノ ダルセ (マグダレン教会))。これらの病院での奉仕体験は、十字架との出会いと密接に関係しています。

尖塔状の丸天井でつながっている教会の正面部分 (聖クララの寮がある) は、おそらくフランシスコとクララによって改築されたものです。入り口の壁にはローマ時代の石と自然の岩棚がそびえ立っています。

信者の注目を集めるのは、聖歌隊席の中央にある古い柱の上に置かれた木製の聖櫃です。

この場所で、若きフランシスコは自分の使命を理解しました。十字架に向かって「高く栄光ある神よ、私の心の闇を照らしてください...」と祈った後、キリストはそれに応え、石で作られた教会ではなく人間で作られた教会を、神への信仰を通して「修復する」という使命をフランシスコに託しました。

1211年から、教会は聖クララと「貧しい婦人」（今日の「貧しいクララ」）の修道院の不可欠な部分になりました。この場所での隔離生活の中で、クララと姉妹たちは、フランシスコとクララが「父の娘であり侍女、主の母、聖霊の花嫁」とみなした主の母マリアの生涯に触発された福音主義の理想を生きました。

フランシスコのこの世での最後の行為もサン・ダミアーノで行われました。1226年10月4日の朝、聖痕を受けた彼の遺体が貧民婦人たちに披露されました。格子が外れ、クララと姉妹たちはセラフィムの父を崇拝するために彼らの中に迎え入れることができました。

聖クララの教会 CHURCH OF SANTA CHIARA

Data from the sources

かつての聖ジョージ教会（フランシスコの学校、フランシスコが初めて説教し、初めて埋葬され、列聖された場所）で起こった様々な出来事に加えて、今日ではクララの遺体が安置されている場所として私たちの関心を集めています。(LegCh 48).

この教会は聖クララの死後、1255年から1265年の間に建てられました。建築様式はゴシック様式で、ほぼ同時代のアッシジの聖フランシスコ大聖堂によく似ています。

聖人の墓は1260年に完成し、それを収める地下室は後に建てられました。

外観は、建物の左側を支える3つの大きなアーチが特徴です。

ファサードは白とピンクの石でできており、3つの帯に分かれています。

ここで鑑賞できる主な作品には、次のものがあります。

- 十字架礼拝堂。サンダミアーノの庵で聖フランシスコに話しかけた聖ダミアーノのオリジナルの十字架が収められています。13世紀から14世紀のフレスコ画も多数あります。
- 聖体礼拝堂。十字架礼拝堂とともに聖ジョージの古代教会を形成していました。そこには14世紀のフレスコ画があります。

フランシスコとクララにとって、神や人々との出会いは、新しい行動、具体的で効果的なジェスチャーへと変化します。

十字架への祈り Prayer to the Crucifix

最も高貴で栄光に満ちた神よ、
私の心の闇を照らしてください。
そして私にまっすぐな信仰、
確かな希望と完全な愛、
知恵と知識を与えてください、主よ、
あなたの聖なる真実の戒めを私が実行できるように。アーメン。

聖フランシスコ大聖堂 THE BASILICA OF SAINT FRANCIS

Data from the sources

聖人の死後4年、彼の遺体は聖ジョージ教会（現在の聖クララ教会）から彼を讃えて建てられたこの大聖堂に移されました。(LegM XV,8).

伝承によれば、埋葬場所を指示したのはフランシスコ自身だった。それは、慣習的に「無法者」、つまり正義によって有罪とされた者たちが埋葬される、街の低い丘だった。その丘に、城壁で囲まれた街の端に新しいバシリカが建てられた。

バシリカは、2つの異なる建設段階に結びついた、重なり合う2つの教会から成り、最初の教会はロンバルディア由来のウンブリア・ロマネスク様式に、2番目の教会はフランス・マトリックスのゴシック様式に結びついている。

下層のバシリカは、1228年7月にエリアス修道士の監督のもとで着工された。

作業は1230年に完了し、聖人の遺体はそこに移され、主祭壇の下に石棺に納められ、今も小さな納骨堂に保存されている。

地下室の四隅には、アンジェロ、レオ、マッセオ、ルフィーノの聖体も安置されており、また、聖堂から地下室へと続く階段沿いには、ローマの貴婦人、聖ヤコパ・デイ・セッテソーリの聖体も安置されています。

ジョットからチマブーエ、シモーネ・マルティーニまで、当時の最も著名な芸術家たちが、この聖堂の装飾に協力しました。

また、下層聖堂には、聖フランチェスコの遺品を取めた部屋があります。これは、聖フランチェスコの所有物であった小さいながらも重要なコレクションです。

上層聖堂は、シンプルな「切妻」のファサードです。上層部は、中央に壮大なバラ窓があり、その両側には福音書記者のシンボルが浮き彫りにされています。下層部は、壮麗で広がった門によって飾られています。

内部の建築は、身廊を横切る尖頭アーチという、イタリアゴシックの最も典型的な特徴を示しています。対照的に、下側の帯は滑らかで、教訓的なフレスコ画の装飾に象徴されるように、最初から貧しい人々のための聖書を作成するために準備されました。

上側のバジリカには、イタリアで最も完全な中世のステンドグラスのコレクションがあります。

上側のバジリカの身廊の下側の帯には、最も有名なフレスコ画の連作である聖フランシスコの生涯が描かれています。これは、13 世紀末に聖人の公式伝記となった聖ボナヴェントゥラの「偉大な伝説」からの 28 の場面です。

フランシスコはバジリカの中心に横たわり、その基礎をほぼ表しています。

彼の横には、彼の友人、同行者、そして貧しい人に対する神の働きの証人であるドンナジャコパがいます。

重なり合う 2 つの教会を持つバジリカには特別な象徴性があると考えられる人もいます。暗くて低い下側の教会は、悔悛の生涯の象徴です。上層階は、明るく、広々としていて、優雅で、栄光の象徴となるでしょう。前者は後者の基礎です。フランシスコは、栄光の中に、悔い改めと小さき者への歩みの成果を集め、ここから私たちも同じ道を歩むよう招いています。私たちは、世俗に属さずに世俗に留まる限りにおいてのみ、「都市の建設」に貢献することができます。

あなたは聖なる唯一の神、

奇跡を起こす神。

あなたは強い。あなたは偉大。あなたは最も高貴。

あなたは全能の王、聖なる父、

天と地の王。

あなたは三位一体で唯一、神々の主なる神、

あなたは善であり、すべて善であり、至高の善、

主なる神、生ける真実。

あなたは愛であり、慈悲です。あなたは知恵です。

あなたは謙虚です。あなたは忍耐です。

あなたは美しさです。あなたは柔和です。あなたは安心です。あなたは静けさです。

あなたは喜びと歓喜です。あなたは私たちにとっての希望です。

Data from the sources

翼のあるセラフィムの出現、聖痕の印象など；ラ・ヴェルナはフランシスコの弟子たちにとって最も重要な場所の1つです。(1Cel 94-95; LegM XIII,3).

初期の隠遁生活の中心地の基盤は、聖フランシスコがこの地にいたことに遡ります。1213年の春、フランシスコはキウージ デッラ ヴェルナのオルランド伯爵と出会い、伯爵はフランシスコの説教に感銘を受け、ヴェルナ山をフランシスコに贈りたいと考えました。その後、この山はフランシスコが何度も長期にわたって隠遁生活を送る場所となりました。その後数年間、いくつかの小さな小修道院とサンタ マリア デッリ アンジェリの小さな教会 (1216-18) が建てられました。大きな修道院の発展の決定的なきっかけとなったのは、聖痕 (1224 年) のエピソードです。聖痕は、聖フランシスコが瞑想に没頭するのに理想的な場所として好んでいたこの山で起こりました。

フランシスコがこの山を最後に訪れたのは 1224 年の夏でした。フランシスコは 8 月に聖ミカエルの祝日に備えて 40 日間の断食をするためにこの山に引きこもり、祈りに没頭しているときに聖痕を受けました。それ以来、ラ・ヴェルナは聖地となった。

聖痕はフランシスコにとって、彼の生涯から突然現れた、あるいは孤立した現象ではなかった。聖ダミアンの十字架との出会いから、彼の身体は十字架の傷を負い始めたと言える。キリストのそのイメージは彼の精神に深く刻み込まれていたため、ある日、この山で祈っているときに、聖痕を通して彼の肉体にそれが明らかになった。フランシスコの精神を受け継ぐ私たちは、彼が発見したものと私たちのキリストがどの程度同一視されているか、そしてそれを損なわずに維持できているかどうかを自問しなければならない。ラ・ヴェルナは、私たちも世界の救済のためにキリストとともに十字架につけられなければならないことを私たちに思い出させてくれる。

クアドラント広場は、1568 年に聖別された聖母被昇天に捧げられたマッジョーレ大聖堂へと続いています。14 世紀から 16 世紀にかけて建てられ、何度か改築されたこの教会は、右側が鐘楼のすぐ近くまで伸びる柱廊で始まり、ラテン十字型の平面図と単一の身廊、十字形のヴォールトを備えています。

内部には、アンドレア デッラ ロッビアの工房の最も重要な痕跡が保存されています。

最古の作品は「受胎告知」(1475 年頃) です。内陣の左側の礼拝堂には「昇天」(1490 年頃) があります。内陣の両側には、聖フフランシスコと聖アントニオ アボット (1475 年頃 - 1480 年) の2体の像があります。右側には「降誕」(1479 年) があります。

聖域の中心である礼拝堂は、奇跡の現場に建てられ、1263 年に建てられ、十字形の天井で覆われた単一の身廊を備えています。

床の銘板は、聖痕の奇跡が起こったと言われる場所を示しています。

後ろの壁には、天使たちに囲まれて十字架にかけられたキリストと、その足元で嘆き悲しむ聖母マリア、聖ヨハネ、聖フランシスコ、聖ヒエロニムスを描いた、記念碑的なリブ付

き祭壇画があります。これは、1481 年にアンドレア デッラ ロッビアによって制作されました。

ラ ヴェルナは、フランシスコの主への愛の印の場所であると同時に、何よりもフランシスコに対するキリストの受難の場所です。

ここで、キリストの友人が十字架にかけられたキリスト イエスの目に見える肖像画に変身します。神秘と驚きが出会い、神の存在の消えない印が岩と肉体に残ります。

これらの木々の間でレオは祝福を受け、すべての善と喜びが私たち全員に降り注ぎ続けます。

聖フランシスコの祈り

ああ、私の主イエス・キリストよ、

私が死ぬ前に、二つの恵みを与えてくださいと祈ります。

第一に、私の人生において、可能な限り、魂と身体で、あなたが、甘美なるイエス様が最も苦しい受難の時に耐えた痛みを感じることができるよう。

第二に、可能な限り、心で、あなたが、神の子であるあなたが、私たち罪人のために、これほどの情熱を喜んで耐えるために燃え上がった、その過剰な愛を感じることができるよう。

レオ兄弟への祝福

主があなたを祝福し、守ってくださいますように。

主があなたに顔を向け、慈悲を与えてくださいますように。

主があなたに目を向け、あなたに平安を与えてくださいますように。

主があなたを祝福してくださいますように、レオ兄弟。